

新製品

2021年9月21日

暮らしに寄り添う 新しいテレビのカたち

レイアウトフリーテレビ TH-43LF1を発売



4K放送もネット動画もスマホの写真も楽しめる。インテリアにフィットするデザイン

品名	レイアウトフリーテレビ(4K液晶テレビ)
品番	TH-43LF1
サイズ	43V型
録画機能	内蔵ハードディスク 2TB
チューナー数	BS4K・110度CS4K:2 地上デジタル、BS・110度CSデジタル:3
メーカー希望小売価格	オープン価格
発売日	2021年10月22日
月産台数	1,000台

パナソニック株式会社は、業界初^(※1)の4K放送の無線伝送^(※2)によりテレビの置き方の自由度を高めた43V型液晶テレビ4Kビエラ「レイアウトフリーテレビ(TH-43LF1)」を10月22日より発売します。

年々、大画面・高画質・高音質・多機能化するテレビはリビングの主役です。一方で従来のテレビは「アンテナ線やレコーダー等の機器のケーブルが届く範囲でしか設置できず、「テレビの位置によって家具のレイアウトが制限されることに不満がある」という声や「デザインがインテリアになじまない」という声もあります。本機はテレビ(モニター)とチューナー部を分離し、4K画質にも対応した無線接続^(※2)をすることで、テレビ(モニター)のアンテナ線接続を不要とし、電源コード1本のみで視聴場所を選ぶことができる、レイアウトフリーを実現しました。テレビ(モニター)はキャスター付きスタンドを採用することで、壁に寄せたり、部屋の中央に設置したりと好きな場所にかんたんに動かせるのはもちろん、リビングからダイニングへ移動させるなど、生活シーンに合わせてお楽しみいただけます。さらにインテリアになじむように、本体、スタンドともに白色を基調とし、360度どこから見ても美しく、スタイリッシュなデザインに仕上げています。チューナー部は2TBハードディスク内蔵。新4K衛星放送対応チューナー2基を含む3チューナーを搭載しているので、新4K衛星放送^(※3)の裏番組録画^(※4)も可能です。さらにネット動画サービス^(※5)にも対応。本機とは別に録画機器などを用意する必要がなく、見たいコンテンツを好きな場所でこれ1台で楽しめます。

また、無料のスマートフォンアプリ「どこでもディーガ」^(※6)を使うことで、外出先で録画番組や放送中の番組の視聴、番組録画予約に加え、スマートフォンの写真をチューナー部に保存し、大きな画面でスライドショー再生することもできます^{(※7)(※8)}。加えて、対応家電の動作状況などを音声でお知らせする「音声プッシュ通知^(※9)」にも対応しています。

当社はインテリアの自由度を高める本機で、住空間とテレビの新しい関係性を提案します。

＜特長＞

1. テレビの置き方を変えてリビングを広く使える業界初^(※1)の「4K放送の無線伝送」^(※2)
2. 使いたい場所にかんたんに動かして楽しめる「キャスター付きスタンド」
3. お部屋のインテリアにフィットするデザイン

＜お問い合わせ先＞

報道関係者様:アプライアンス社 コンシューマーマーケティング ジャパン本部 広報課 中岡 TEL:03-5781-4183

お客様:ビエラご相談窓口 フリーダイヤル 0120-878-981(9時から18時まで)

ホームページURL <https://panasonic.jp/viera/>

【視聴について】金属製のドアや、アルミ箔入りの断熱材が入った壁、コンクリートやトタン製の壁、複層ガラスの窓、壁を何枚もへだてたところ、別の階で使うときなど、建物の構造や周囲環境によっては、電波が届かない場合があります。モニターを使いたい場所の近くにチューナー部を設置することで受信しやすくなります。●本機は防水仕様ではありません。水がかからないようにしてください。水回りでの使用はしないでください。●高さの調整はできません。●電源コードの長さは3mです。

※1: 2021年10月22日発売予定。民生用テレビにおいて。

※2: お客様のご利用環境によっては、無線アクセスポイントの設置が必要になる場合があります。無線LANブロードバンドルーターを利用したインターネット環境がある場合は、ルーターによる無線LAN接続を推奨します。4K解像度で再生を安定してご利用頂くためには、チューナー部は有線LANでの接続をおすすめいたします。インターネット動画の再生状況については、お客様のネット環境によります。

※3: BS4K・110度CS4K放送およびBS・110度CSデジタル放送の受信には視聴する放送に対応した衛星アンテナおよび受信設備が必要です。有料放送は加入申し込みと契約が必要です。本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browser BE v2 DTV Profileを搭載しています。

※4: BS4K・110度CS4K放送の2番組同時録画はできません。3チューナー搭載ですが、3番組同時録画はできません。

※5: サービスのご利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。アプリの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。また、アプリをご利用の際には機器本体のバージョンアップが必要となる場合があります。アプリの仕様などにより、サービスの一部をご利用いただけない場合があります。

※6: スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)のダウンロードが必要です。

動作環境: 対象となるOSのバージョンに制限があります。くわしくは、(https://panasonic.jp/support/av/d_diga/)をご参照ください。

サービスのご利用には、CLUB Panasonicへの会員登録(無料)と、インターネットサービス「ディモラ」への機器登録(無料)が必要です。一部サービスの利用には、「ディモラ」のプレミアム会員登録(有料)が必要です。

●放送中番組/録画済み番組の宅外リモート視聴

スマートフォンやタブレットと本機を宅内ネットワークに接続してアプリにて機器登録(ペアリング)が必要です。90日間、宅内ネットワークに接続して使用しなかった場合はペアリング期限の更新が必要です。放送制限により視聴できないチャンネルがあります。

放送中の「新4K衛星放送」番組は、スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)で視聴できません。

●本機に登録できる端末は最大6台ですが、外出先から同時に視聴できるのは1台のみです。本機の使用状況によっては視聴できない場合があります。本機を日本国内に設置のうえ、私的使用の範囲でお使いください。ご利用のネットワーク環境により、ファイアウォールや無線LANブロードバンドルーターの設定が必要になる場合があります。IPv4(PPPoE等)の接続環境でご使用ください。「v6プラス」、「transix」等のIPv4 over IPv6環境では正常動作しない場合があります。共用設備などでセキュリティレベルが高く設定されている環境ではご利用になれない場合があります。LTEや3Gの携帯電話回線での宅外視聴では多くのパケットが必要となります。パケット料金にご注意ください。海外で視聴する場合は、上記の他、お使いの端末が各国の規制基準を満たしておらず使用が認められない場合がありますので、端末の仕様と各国の法規をご確認ください。ネットワーク環境によっては視聴できない地域があります。詳しくはサポートページ(https://panasonic.jp/support/av/d_diga/)を参照ください。

※7: スマートフォンから保存・再生できる写真はJPEG、動画はMP4となります。本機を使用中は、チューナー部へ写真・動画を送ることはできません。

※8: ハードディスクにためたコンテンツは定期的に別売のUSBハードディスクへバックアップすることをおすすめします。

※9: インターネットの接続と設定が必要です。本機や対応家電本体のバージョンアップが必要となる場合があります。詳細については(<https://panasonic.jp/voicepush/>)をご参照ください。

【特 長】

レイアウトフリーテレビ(TH-43LF1)はテレビ(モニター)をアンテナ線やレコーダーのケーブルを気にせず、リビングの好きな場所に設置できるのはもちろん、ダイニングテーブルの横や寝室、書斎などにも移動させてお使いいただくことができます。また、ソファなどの家具も自由に配置することができます。(※2)



※画像は効果説明のためのイメージです

1. テレビの置き方を変えてリビングを広く使える業界初^(※1)の「4K放送の無線伝送」^(※2)

テレビ(モニター)とチューナー部を分離し、無線で繋ぐことで、レイアウトフリーを実現しました。チューナー部はアンテナ端子に近い場所に設置し、テレビ(モニター)はリビングの好きな場所に設置できます。

データ容量が重くなる4K映像を無線接続でチューナー部から大画面のテレビ(モニター)へ安定して送るためには、安定した無線伝送技術と無線環境が悪くなった場合に品質を落とさずリアルタイムに4K映像を圧縮する技術が必要です。

本機では、無線伝送技術をポータブルテレビ「プライベート・ピエラ」から、4K映像の圧縮技術を「4Kディーガ」から受け継ぎ、業界で初めて^(※1)4K放送の無線伝送を実現しました。さらにリモコンはテレビ(モニター)に向けて操作することができるので、チューナー部の設置場所を意識せず使うことができます。



※画像は効果説明のためのイメージです

2. 使いたい場所にかんたん動かして楽しめる「キャスター付きスタンド」

テレビ設置の自由度をさらに高めるために、本機ではキャスター付きスタンドを採用しました。テレビ台が不要でお部屋をスッキリ、広く使えます。部屋の好きな位置にかんたんに移動でき、お掃除の際にもラクに動かせます。モニターの電源コードはスタンドに収納できるので、見た目もスッキリ。移動するときも電源コードをひきずることなく、スマートにおこなえます。また、コンセントから外れやすいマグネット式コンセントも付属しているので、電源コードを足にひっかけてもかんたんにコンセントが外れる等、安全性にも配慮しています^(※10)。



マグネット式コンセント付属で安全



コードを美しく収納



※画像は効果説明のためのイメージです

※10: 全ての転倒を防止するものではありません。

3. お部屋のインテリアにフィットするデザイン

本機では、本体・スタンドともにリビングに溶け込みやすい白基調のカラーを採用しました。生活空間に合わせやすいデザインで様々なインテリアに調和します。また、背面が見える設置も想定し、端子部を覆うカバーにより背面までも美しく仕上げています。



生活空間に合う、色・素材感



端子部をカバーで覆い、背面も美しく

※画像は効果説明のためのイメージです

4. BS4K・110度CS4Kダブルチューナー搭載で^(※3)

2TBの内蔵ハードディスクへの新4K衛星放送の裏番組録画^(※4)にも対応

(1)新4K衛星放送の裏番組録画にも対応。2番組同時裏番組録画^(※4)

新4K衛星放送対応チューナー2基を含む、3チューナーを搭載しているので内蔵ハードディスクに2つの裏番組^(※4)を同時に録画できます。例えば新4K衛星放送を視聴しながら別の新4K衛星放送とハイビジョン放送を録画できます。

新4K衛星放送視聴中



裏番組同時録画

新4K衛星放送



ハイビジョン放送



ハイビジョン放送



または

ハイビジョン放送



※画像は効果説明のためのイメージです

(2) 4K長時間録画モードに対応^(※11)

本機は新4K衛星放送の4K長時間録画モードに対応しています。当社独自の4K HEVCエンコーダーにより、新4K衛星放送の特長である「4K高解像度(3,840×2,160)」、「広色域規格BT. 2020」、「10 bitの細やかな階調表現」、「高輝度化技術HDR」や「滑らかな60p表示」といった要素を残しながら映像圧縮をするので、高精細かつ色彩豊かでダイナミックなコントラスト表現を長時間録画モードでもお楽しみいただけます。倍率固定では最大4K 4倍録モード、更に長時間の番組を残していただくための、「4Kおまかせ長時間“8～12倍録モード”」にも対応しております。残したい番組に適した画質や、残したい容量に合わせて任意で選択していただくことが出来ます。

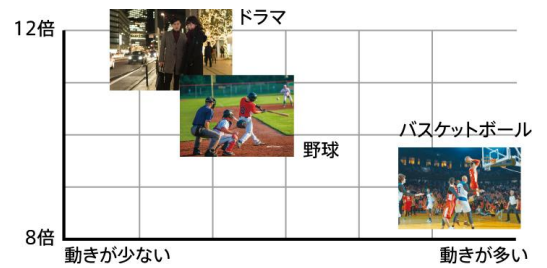
※11: ●新4K衛星放送は、放送画質(4KDRモード)または4K長時間録画モード(「4K 2倍録」「4K 4倍録」「4K 8～12倍録」)で録画可能です。4K長時間録画モードで録画する場合は、一旦、放送画質(4KDRモード)で録画後に指定した録画モードに自動変換します。4K長時間録画モードの倍率表記は、新4K衛星放送を4KDRモード(約33Mbps)で録画した場合と、それぞれの4K長時間録画モードで録画した場合の録画時間の倍率です。

●複数の音声信号を含む番組を録画する場合、4K長時間録画モードで記録できる音声は最大2つまでです。4K長時間モードで録画した際に記録される音声はAAC 5.1chまたはAAC 2chのいずれか一方のみです。4K長時間録画モードの倍率表記は、記録する音声AAC 2chの場合の倍率です。

●記録音声AACのマルチchまたは2つ以上の場合は、録画できる時間は短くなります。

●スマホ転送番組を記録した場合、録画できる時間は短くなります。

■4Kおまかせ長時間録画のイメージ



※画像は効果説明のためのイメージです

2TB 内蔵ハードディスク	4KDRモード 最大約 130時間	4Kおまかせ長時間 “8～12倍録モード” 最大約 1560時間
------------------	----------------------	----------------------------------------

5. 豊富なネット動画を気軽に楽しめる

(1) 豊富なネット動画を楽しむ

ビエラのアプリを利用して多彩なネット動画を楽しむことができます。4K/HDRに対応したコンテンツを楽しむサービスもあります。

●代表的なサービス

Netflix(ネットフリックス) ^(※12) 4K対応 HDR対応 NETFLIX	Amazon Prime Video ^(※13) 4K対応 HDR対応 amazon prime video	Disney+(ディズニープラス) ^(※14) 4K対応 HDR対応 Disney+	YouTube™ 4K対応 HDR対応 YouTube
Hulu(フールー) ^(※15) 4K対応 HDR対応 hulu	U-NEXT ^(※16) U-NEXT	ABEMA ^(※17) ABEMA	TVer ^(※18) TVer

その他、対応アプリについては(<https://panasonic.jp/viera/apps.html>)をご参照ください。

<提供> Netflix:Netflix合同会社、Amazon Prime Video:Amazon.com Sales, Inc.、ディズニープラス:ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社、YouTube:Google LLC、Hulu:HJホールディングス株式会社、U-NEXT:株式会社U-NEXT、ABEMA:株式会社AbemaTV、TVer:TVer INC

※12: Netflix視聴プランのメンバーシップ(視聴契約)が必要です。4K視聴の可否についてはNetflix視聴プラン、インターネットサービス、デバイス機能、コンテンツによって異なります。詳細はNetflix利用規約(Netflix.com/TermsOfUse)をご参照ください。

※13: Amazon、Prime Videoおよび関連する全ての商標はAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。Amazon Prime Videoについて詳細は(<https://www.amazon.co.jp/primevideo/>)をご参照ください。

※14: 本機での視聴は2021年10月27日からの対応となります。

(https://dlog.disney.co.jp/blog/sphelp/helpcenter_article.html?app_code=app_vod&entity_code=spfaq&permalink=28700)

Disney+サービスへの加入が必要となります。4K UHDや5.1チャンネルは対象作品のみとなります。

ディズニープラスについて詳細は(<https://disneyplus.disney.co.jp/>)をご参照ください。

※15: Huluのホームページにて、アカウント登録が必要です。詳細については(<https://www.hulu.jp/>)をご参照ください。

※16: U-NEXTについて詳細は(<https://video.unext.jp/>)をご参照ください。

※17: ABEMAについて詳細は(<https://abema.tv/>)をご参照ください。

※18: TVer(ティーバー)について、詳しくはホームページ(<https://tver.jp/>)をご参照ください。

■サービスのご利用には別途登録・契約や料金が必要な場合があります。アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。アプリの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。また、アプリをご利用の際には機器本体のバージョンアップが必要となる場合があります。アプリの仕様などにより、サービスの一部がご利用いただけない場合があります。

(2) 3つのネット動画ダイレクトボタン

「Netflix(ネットフリックス)^(※12)」「Amazon Prime Video^(※13)」「ディズニープラス^(※14)」、3つのネット動画をかんたんに起動できるようにリモコンにダイレクトボタンを搭載しました。また、アプリボタンを押すと様々なネット動画アプリを呼び出すことができます。さらに、リモコン上部のマイアプリボタンにお気に入りのアプリを登録して起動することもできます。



6. 放送とネット動画、両方の使いやすさを高めたメニュー画面・リモコン

リモコンの色にもこだわり白基調のカラーを採用。新4K衛星放送、地上デジタル／BS・110度CSデジタル放送に録画番組、ネット動画など、あらゆるコンテンツを快適にお楽しみいただけるメニュー、ホーム画面、リモコンを採用しました。

- (1) 良く使う機能のアクセス性をあげるためのメニュー画面。操作頻度の高い各種設定に加えて、字幕の操作等もメニューからかんたんにおこなえます。
- (2) ホームボタンを押すだけで起動できる「かんたんホーム」では、あらかじめ登録されたネット動画サービスのアイコンからアプリを起動することができます。またカーソルをアイコンに合わせると放送中の番組のサムネイルやネット動画のおすすめ作品のサムネイルを表示^(※19)^(※20)。見たいコンテンツをすぐに視聴することができます。
- (3) リモコンは放送視聴、録画番組の視聴に加えて高まるネット動画視聴にも対応。また、テレビ(モニター)に向けて操作が可能です。チューナー一部を離れた場所や見えない場所に設置しても、通常のテレビを見る感覚でお使いいただけます。

※19: ご利用にはインターネットの接続と設定が必要です。

※20: 「かんたんホーム」はNetflix/Hulu(フールー)/U-NEXT/ABEMA/YouTubeのおすすめ作品を表示できます。



※機能の並び順はお買い上げ時と異なります。
※画像は効果説明のためのイメージです

7. 録画番組、写真・動画をためて、いつでもスマホで楽しめる^{(※6)(※8)}「どこでもディーガ」対応

●外出先でも録画した番組や放映中の番組をスマートフォンで視聴できる^{(※6)(※8)}

スマートフォンアプリ「どこでもディーガ」(無料)^(※6)を使えば、番組の録画予約や本機に録画したハイビジョンや新4K衛星放送の番組をいつでもどこでも視聴することが可能です^(※21)。また、放送中のハイビジョン番組も、リアルタイムで視聴できます。視聴時の通信状況によって画質や通信モードを自由に選ぶこともできます。

さらに、保存された録画番組のデータをスマートフォンにダウンロードして持ち出せる「番組持ち出し」にも対応しています。ハイビジョン画質にも対応していますので、電波の届かない場所でも高画質で楽しめます。

※21:「どこでもディーガ」について詳しくはサポートページ(https://panasonic.jp/support/av/d_diga/)を参照ください。



※画像は効果説明のためのイメージです

●スマートフォンをリモコン代わりに使える^(※22)

「どこでもディーガ」(無料)^(※6)で「テレビでみる」操作をすると、自動でモニターの電源が入ります。音量調整などはもちろん、番組表を表示して、選んだ番組を直接テレビで再生したり、録画一覧から番組を選んで再生したり、スマートフォンをリモコン代わりに使えます。また、スマートフォンで見ていた番組をシームレスにテレビ画面に映して再生できます。外出中に見ていた番組の続きを、そのままテレビの大画面で楽しむこともできます。

※22: 新4K衛星放送には対応していません。

スマートフォンをリモコン代わりに使える



※画像は効果説明のためのイメージです

●スマートフォンの写真や動画を大画面で楽しめる

スマートフォンで撮影した写真・動画をSNSへアップするのと同じ感覚で自宅の本機へ送り、保存することができます^{(※7)(※8)(※23)}。保存した写真は本機のリモコンボタン1つ

で、家族みんなで楽しめます。もちろん、スマートフォンで外出先から見ることもできます^(※24)。加えて、写真・動画にメッセージを付けることもできます。大切な出来事や思い出の一枚に「どこでもディーガ」(無料)^(※6)アプリで写真にメッセージを付けて、後から振り返ることもできます。また、デジカメやビデオカメラで撮影した写真や動画もUSB端子経由で本機に保存できます。

※23: 写真・動画の合計が最大40,000まで。また、ファイル共有領域に記録可能なフォルダとファイルの合計は最大60,000まで。撮影ビデオ(AVCHD)にはメッセージを付けることはできません。

※24: ネットワーク環境によっては、撮影動画を安定して再生できない場合があります。撮影動画はスマートフォンに持ち出して再生することをおすすめします。

スマートフォンの写真を保存して、大画面で楽しめる

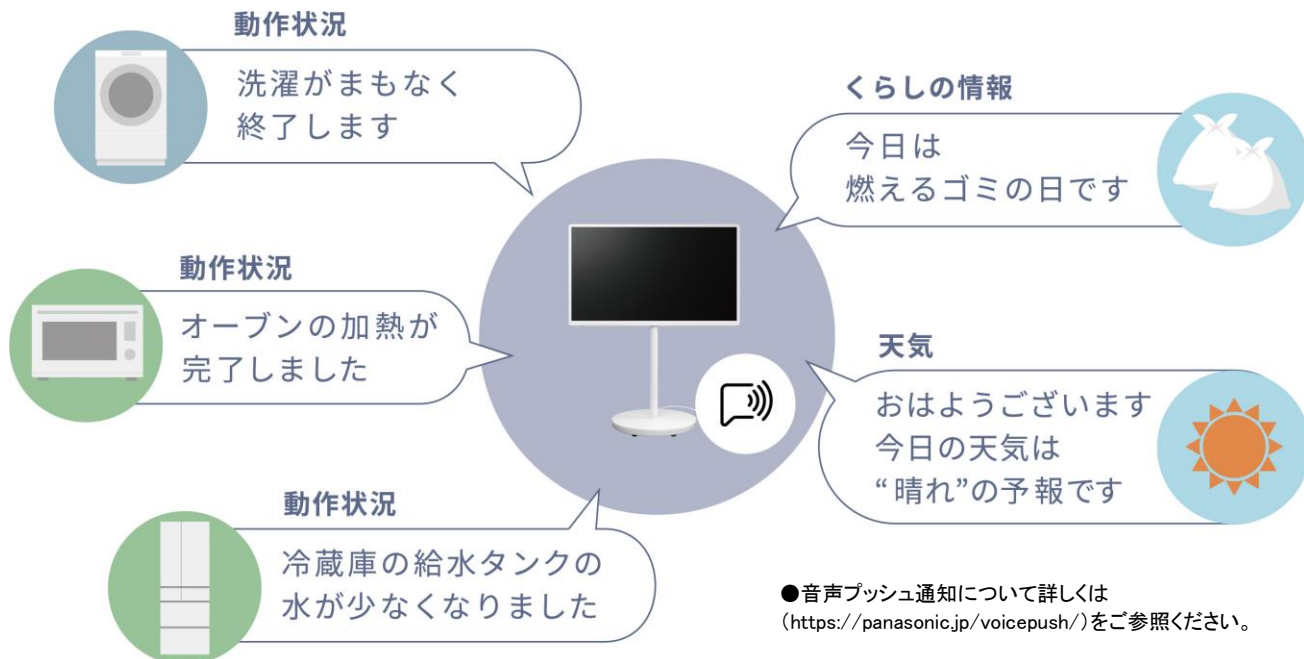


※画像は効果説明のためのイメージです

8. IoT対応家電の動作状況や暮らしに役立つ情報を音声でお知らせ

「音声プッシュ通知」サービス^(※9)

IoT対応家電と連携することで、洗濯や調理の動作終了のお知らせやお部屋の温度上昇などの情報を音声でアナウンス。また「ゴミの日」や「薬の時間」なども登録でき、ついっかり忘れがちな情報も音声でお知らせ。一人ひとりにあわせた快適な暮らしをサポートいたします。



●ご利用には、対応のIoT家電をインターネットに接続する必要があります。●ご利用には、CLUB Panasonic IDが必要です。●家電の動作状況を通知するには、別途、対応のIoT家電が必要です。対応機種については、Webサイトを参照ください。●サービス提供内容は改善等のため、予告なく変更、停止する場合があります。●サービスのご利用は無料です。ご利用時にかかる通信費用はお客様のご負担となります。

9. スマートスピーカーなどで本機を操作できる

(1)「OK Google^(※25)」対応(スマートスピーカーなどで利用可能)
Google アシスタント搭載のスマートスピーカー(別売)などを使って、声だけで本機のON/OFFやチャンネルの切替え、ボリューム調整などの操作をおこなうことができます。料理中など手がふさがっているときも、リモコン操作がいらず、声で話しかけるだけですぐに楽しめます。



(2)Works with Alexa^(※25)を搭載(スマートスピーカーで利用可能)

Amazon Alexaを搭載したスマートスピーカー(別売)と組み合わせることで、本機のON/OFFやチャンネルの切替え、ボリューム調整などの操作をおこなうことができます。



※25: ご利用にはインターネットの接続と設定が必要です。機器本体のバージョンアップが必要となる場合があります。

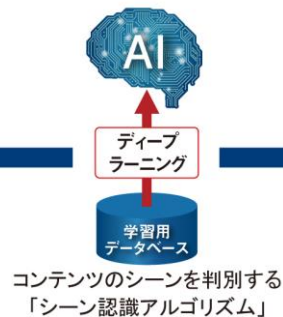
10. 簡単に臨場感あふれる画質・音声で楽しめる

(1) AI技術を活用したシーン認識アルゴリズムで、自動でかしく画質調整「オートAI画質」

放送や映画など100万を超える映像のシーンから構成される学習用データベースを、ディープラーニングを活用してAIが学習し、シーン認識アルゴリズムを生成。本技術により、ビエラがシーンを認識し、それにもとづいてシーンごとにビエラに搭載される「ヘキサクロマドライブ」「AI HDRリマスター」「4Kファインリマスターエンジン」などのあらゆる画質機能を統合的に制御することで、映像を部分ごとに自動的に最適な画質に調整することを可能にしました。例えば映画の暗いシーンは細部までコントラスト豊かに描き、晴天のスポーツのシーンは芝生の色まで明るく色鮮やかに表現します。これにより、ユーザーは画質モードを「オートAI画質」にしておけば、コンテンツに応じて画質設定を切り替えることなく、理想的な画質でコンテンツをお楽しみいただけます。



スポーツ中継を見ていると判断すると



スポーツ中継の明るいシーンも最適な補正

※画像は効果説明のためのイメージです

(2) ビエラ独自の画質技術「ヘキサクロマドライブ」を搭載

プロの映像制作用マスターモニターにも使われている3次元カラーマネジメント回路(3D-LUT)により、入力された色信号を色鮮やかに美しく再現するビエラ独自のテクノロジー「ヘキサクロマドライブ」を搭載。色鮮やかで階調豊かな映像表現を実現しました。



・ハイブリッドトーンマッピング

HDR信号(HDR10)入力時にシーンに応じてHDRトーンマッピング処理を動的に変化させる新技術を採用し、高輝度域でも色鮮やかな映像を実現しました。

■従来のトーンマッピング技術



高輝度域で色抜けがおきやすい

■ハイブリッドトーンマッピング

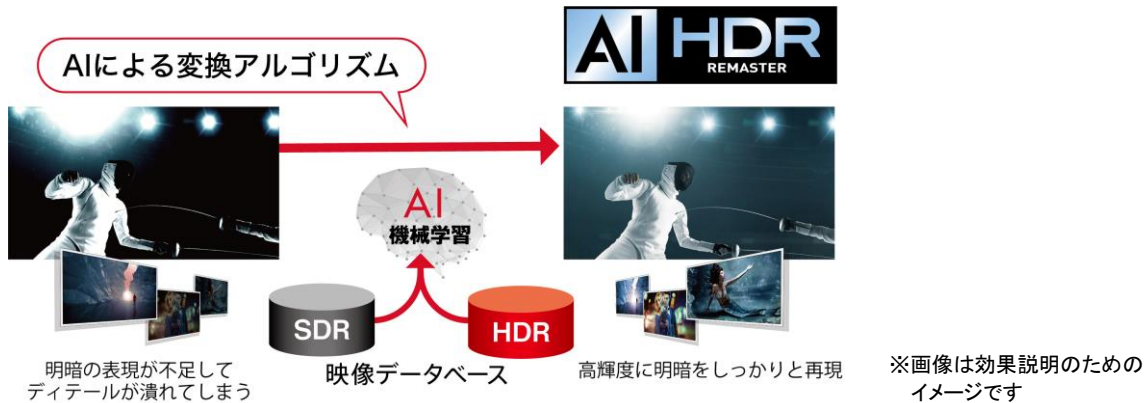


明部の鮮やかな色もリアルに再現

※画像は効果説明のためのイメージです

●「AI HDRリマスター」

地上デジタル放送も新4K衛星放送も高コントラスト映像に高画質化する「AI HDRリマスター」を搭載。地上デジタル放送などのSDR映像を高画質化するためにAI(人工知能)にSDR映像とHDR映像のデータベースを機械学習させ、その学習データを元に最適な画質処理をすることでSDR映像もHDR映像のように高コントラストに変換させることが可能となりました。本機能は当社がハリウッド映画製作者との協業などを通じて培った技術を活用することで実現しています。



さらに、新4K衛星放送に採用されているHDR方式(HLG)の画質を大幅に向上させるため、HLGの映像信号に含まれる明るさ情報をシーンごとにリアルタイムに解析し、パネルの持つコントラスト性能を最大限引き出します。これにより、あらゆる4K番組を明るく高コントラストに表示することを可能にしました。



●3方式のHDRフォーマットに対応。

本機は新4K衛星放送、Ultra HDブルーレイや、4Kネット動画で採用される最新のHDR規格「HDR10」、「HLG」、「Dolby Vision®(ドルビービジョン)」の3方式に対応しています。

さらに、ハイダイナミックレンジで写真の臨場感を伝える「HLGフォト」再生にも対応しています。

また、複数のHDR対応外部機器との接続を想定し、すべてのHDMI入力端子は4K60p/HDR映像の伝送に対応しています。

HDR10

HLG

Dolby Vision

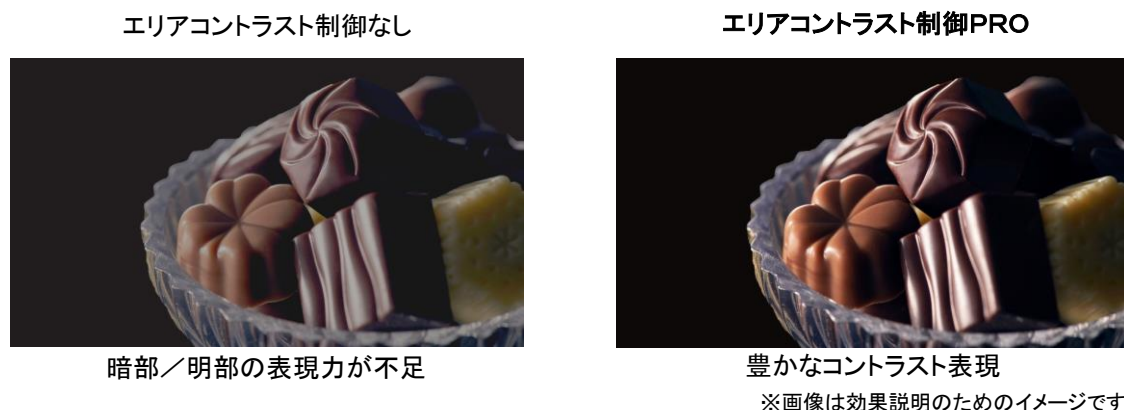
●ダイナミックメタデータクリエーション

Ultra HDブルーレイソフトなどに用いられるHDR映像(HDR10)に付与されるHDR情報(メタデータ)は映像全体を通して1つなのに対し、より最新のHDR方式ではシーンごとにメタデータが付与される「ダイナミックメタデータ」が採用されています。本機能はダイナミックメタデータを持たないHDRコンテンツに対して、シーンごとに輝度情報を解析することで、ダイナミックメタデータを持つHDRコンテンツ同様にパネルの性能を最大限に引き出します。これにより、高いコントラスト表現を実現することが可能です。



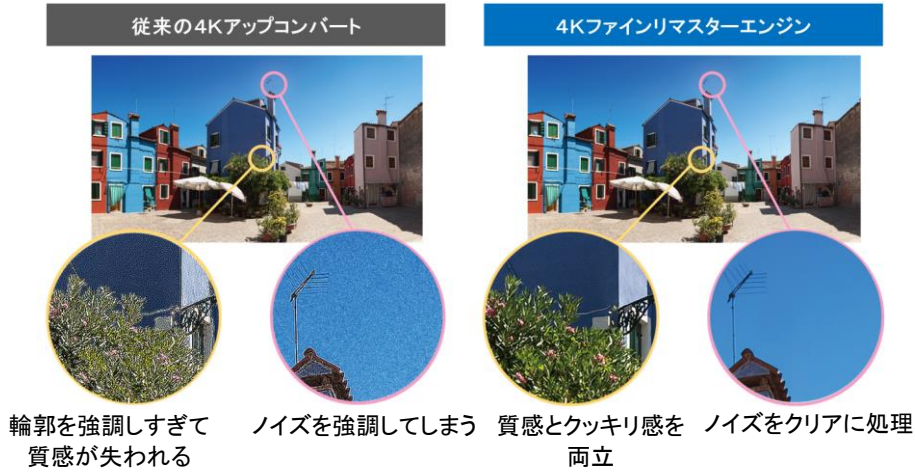
(3)「エリアコントラスト制御PRO」で、コントラスト豊かな映像を実現

本機では、高コントラストを実現する「エリアコントラスト制御PRO」を搭載。「エリアコントラスト制御PRO」は、光の情報を解析するアルゴリズムに加え、エリアごとの入力信号情報の制御を加えることで、暗部の階調表現がより豊かになり、コントラスト表現に磨きをかけました。



●素材解像度検出処理を加えた

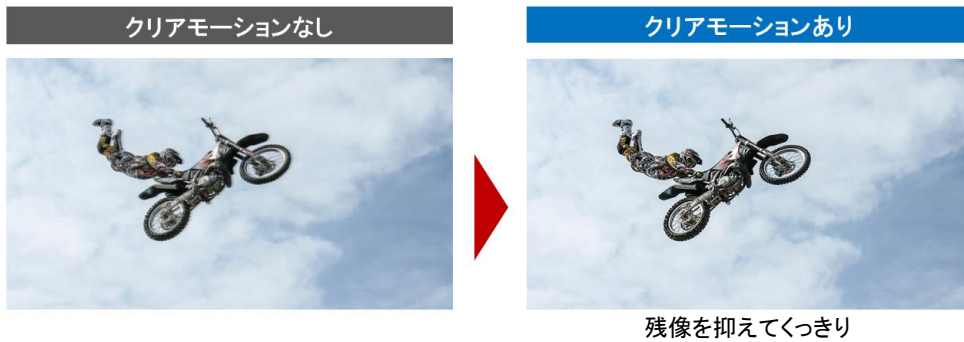
高精細「素材解像度検出4Kファインリマスターエンジン」を搭載し、4K 高画質をさらに向上
 地上デジタル放送やネット動画など、あらゆる映像を4K高精細化する「4Kファインリマスターエンジン」を
 搭載。映像を部分ごとに解析して最適な処理で高画質化することに加えて、素材解像度検出処理を搭載
 しています。これにより、例えば4K信号の中でも元素材が8Kなどの高精細なものか、ハイビジョンから4
 Kへアップコンバートしたものかを認識し、それぞれに最適な高精細化処理を行うことで、くっきりかつ4K
 ならではの質感あふれる映像を楽しめます。



※画像は効果説明のためのイメージです

●残像を減らし、くっきりした映像を実現する「クリアモーション」

バックライトの制御を高速に行う「クリアモーション」を搭載。動きの速い映像でも残像を抑え、アクション映
 画やスポーツの試合などをくっきりと描写します。



※画像は効果説明のためのイメージです

●クリアで聞き取りやすい音「20W スピーカーシステム」

本機はどこに設置しても映像の中から聞こえてくるようなリアルな音
 を実現するため、独自の測定方法に基づいた位相補正により、音響特
 性・音像定位を改善しました。また映像と音声で回路を分離するオー
 ディオ専用回路を採用。低ノイズ・低歪みな音声信号回路を実現した
 ことにより、よりクリアな音声を実現しました。



※画像は効果説明のためのイメージです

11. その他の特長

- ビエラリンク対応 ●ハイブリッドキャスト対応
- 省エネ機能「エコナビ」搭載 ●無線LAN内蔵
- お部屋ジャンプリンクが新4K 衛星放送の受信に対応^(※26)
- スマホからテレビへ動画や写真をすぐに映して楽しめる「TVシェア」^{(※27)(※28)}
- スポーツ中継の臨場感をアップする「スポーツモード」
- スポーツ会場の臨場感をアップする「スポーツサラウンド」
- 映画館の迫りに近づける「シネマサラウンド」
- Bluetooth® 音声送受信対応^(※29)。テレビの音は2台まで同時送信可能
- テレビを見ない時にも時計表示や動く壁紙を表示できる「ギャラリー機能」

※26: お部屋ジャンプリンクについて詳しくは、(<https://panasonic.jp/support/r/jump/>)をご参照ください。

※27: 事前に専用アプリ「TVシェア(無料)」のダウンロードが必要です。

対応スマートフォン:iOS 11以降のiPhone/iPod touch/iPad またはAndroid™ 5.0以降のAndroid™端末(2021年9月21日現在)。

すべてのスマートフォンにおいて、動作を保証しているわけではありません。

※28: ビエラの機器登録や「TVシェア」をご使用する場合は、スマートフォンをビエラが接続されているホームネットワークに無線LAN接続する必要があります。「TVシェア」の機能や使い方について詳しくは、(<https://panasonic.jp/support/tv/app/>)をご参照ください。

※29: A2DPプロファイル対応機器と接続できます。無線の特性上、映像と音声で遅延が発生します。すべてのBluetooth® 機能対応機器とBluetooth® 無線通信を保証するものではありません。

(商標について)

- Dolby、ドルビー、Dolby VisionおよびダブルD記号は、アメリカ合衆国と/またはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- Apple、Appleのロゴ、iPhone、iPod touch、iPad、iTunesは、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。iOSは、Apple Inc. のOS名称です。iOSは、米国およびその他の国におけるCisco社の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google、Android、YouTubeは、Google LLC の商標です。
- NetflixおよびNETFLIXロゴは、Netflix合同会社の商標です。
- Amazon、Alexaおよび関連するすべてのロゴはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
- © 2021 Disney and its related entities
- Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部明記していません。

【仕様一覧】

品名		レイアウトフリーテレビ(4K液晶テレビ)
品番		TH-43LF1
●テレビ(モニター)		
使用電源	AC 100 V(50/60 Hz)	
定格消費電力(待機時消費電力)	117 W (約 0.3 W)	
液晶ディスプレイ(アスペクト比 16:9)	43V 型	
パネル	LED IPS パネル	
画素数	水平 3,840 × 垂直 2,160	
スピーカー	フルレンジ 2 個	
音声実用最大出力	総合 20 W(10 W+10 W) JEITA	
入出力端子	<ul style="list-style-type: none"> ●ヘッドホン/イヤホン端子: 1 系統^(※30) ●HDMI 端子: 側面 2 系統(HDMI 2 端子は eARC/ARC 対応) (HDMI 1~2 端子:4K60p 信号対応) ●USB3.0 端子: 側面 1 系統 	
無線 LAN	IEEE802.11ac/IEEE802.11n/IEEE802.11a*/IEEE802.11g/IEEE802.11b 準拠 *従来の 11a(J52)のみの対応機器とは接続できません。※5GHz 帯は屋内使用限定です。	
外形寸法	スタンドあり 横幅 × 高さ × 奥行	98.0 × 118.2 × 49.2 cm
質量	スタンドあり	約 24.5 kg
●チューナー部		
録画可能ハードディスク		内蔵 2TB
チューナー	BS4K・110 度 CS4K	2
	地上デジタル	3
	BS・110 度 CS デジタル	3
受信可能放送	BS4K/110 度 CS4K/地上デジタル(CATV パススルー対応) ^(※31) /BS デジタル/ 110 度 CS デジタル	
入出力端子	<ul style="list-style-type: none"> ●HDMI 出力: 1 系統^(※32) ●USB2.0 端子: 前面 1 系統 ●USB3.0 端子: 後面 1 系統 ●LAN 端子: 1 系統(100BASE-TX、10BASE-T) 	
電源	AC 100 V、50/60 Hz	
消費電力	約 26 W	
待機時消費電力(標準待機時/節電待機時)	約 9.0 W ^(※33) /約 0.2 W ^(※33)	
外形寸法(幅 × 高さ × 奥行)	21.5 × 8.0 × 21.5 cm(突起部含まず)	
質量	約 1.8 kg	
主な同梱物	リモコン、単 3 形マンガン乾電池 × 2、取扱説明書、組み立て部品(一式)、 モニター用マグネットタップ、チューナー部用電源コード、 背面端子部カバー、保証書など	

※30: スピーカーとイヤホン音声の同時出力が可能。

※31: 本機ではワンセグ放送は受信できません。

※32: 機器設定用です。放送視聴、再生には使用できません。

※33: 地上デジタルアッテネーター:「入」、BS・110度CSデジタル放送アンテナ電源:「切」、BS・110度CSデジタル放送アンテナ出力:「切」、外部接続端子(LAN、USB):未接続の場合。

◎画面はハメコミ合成です。◎機能説明写真、シーン写真、イラストはイメージです。◎製品の定格およびデザインは改善等のため、予告なく変更する場合があります。

【「新4K衛星放送」を受信するには】

●BS4K・110度CS4KおよびBS・110度CSデジタル放送の受信には視聴する放送に対応した衛星アンテナおよび受信設備が必要です。有料放送は加入申し込みと契約が必要です。BSによる8K放送の受信および録画機能は搭載されていません。

●詳しくはA-PABのホームページ(<https://www.apab.or.jp/>)やリーフレット等をご覧ください。

以上